

「デジタルジャパン」の原案等の策定に関する意見

1. 個人 / 団体の別: 団体
2. 氏名 / 団体名: LCDM 推進フォーラム
3. 連絡先: 非公開
4. ご意見:
別添のとおり

ご提案: K-Core・LG-Coreデータ流通基盤整備

Life Cycle Data Management

★LCDMデータ流通基盤*を各府省(K-Core)ならびに各都道府県(LG-Core)に整備し、国民・企業が再利用可能となるよう電子データの流通・共有化を図る。
 ★このデータ流通基盤は、行政機関外とのインターフェイスだけでなく、バックオフィスのシステム連携にも活用することで、行政事務効率化の実現を図る。
 ★現在、各行政機関の書庫内等で死蔵している行政文書を電子化しデジタルアーカイブ化することで、行政資産の有効活用を図る。
 *別紙1に参照

データ流通基盤の基本フレーム

各行政機関の外部ネットワーク接続部に、次の構成からなるデータ流通基盤を設置する。

- レジストリ
- ポータル
- 公開デジタルDB

なお、ポータルについては、行政機関内部にも設置することで、バックオフィスのシステム間連携を実現させる。

公開デジタルDBに格納されるデータは外部で再利用されることを前提とする。(公開デジタルDBの仕様はレジストリに登録を義務づけ)

また、レジストリ連携機能を有するレジストリofレジストリとXMLのベースラインを確保するためのCCライブラリは各行政機関からは独立させてセンター化する。

期待される効果

- ◆死蔵されている情報資源の電子化により雇用促進を図る。
- ◆行政内部のシステム連携等に係る大幅コスト削減
- ◆行政機関間においても、同じデータ流通基盤を利用することで、情報取得が可能となる。「上位機関からの調べ物」等の大幅減による行政事務の効率化
- ◆再利用可能な行政情報に付加価値をつける新たなビジネスを創出

1.レジストリ

当該機関が保有している電子データの仕様をストックするDB。ポータルと連携することで公開デジタルDBを外部から自動的に読み取れるようにする。

2.ポータル(外部/内部)

外部ポータル経由で、公開している各種行政情報の入手が可能となる。また、内部ポータルを利用しシステム連携を実現

3.アダプタ

異なるデータ仕様に基づき生成されている電子データを標準仕様(XML)に変換するツール

4.公開デジタルDB

当該機関が保有している情報のうち、電子化し外部で再利用可能なデータをデータベース化したもの

5.レジストリofレジストリ

レジストリ同士を連携させる機能を持たせ、標準開発の効率化や重複投資回避を狙う

6.CCライブラリ

XMLのベースラインを確保するための共通の情報要素の辞書。新たなXML標準作成時に参照

Copyright ©2008-2009 LCDM 推進フォーラム. All rights reserved.

LCDMデータ流通基盤の概要

別紙1

Life Cycle Data Management

狙い

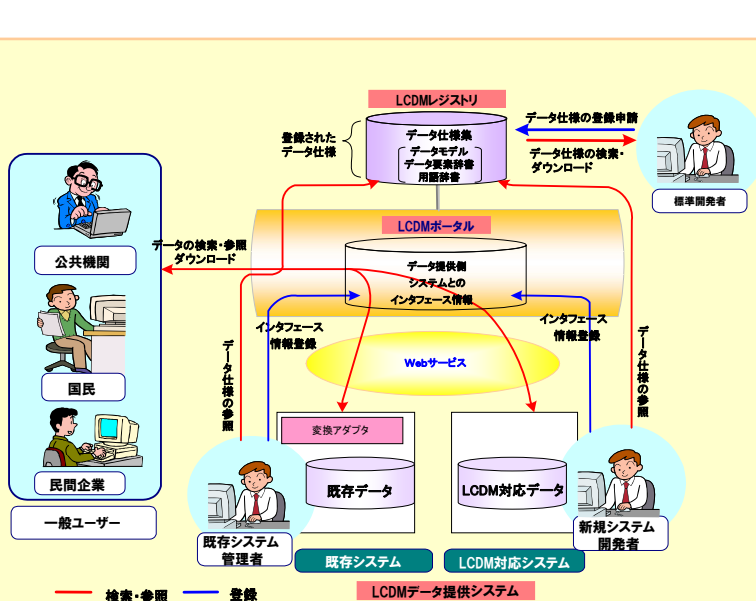
- ★情報の所在場所や記述仕様の可視化により、各所に散在・埋没している情報の発見・活用を可能にする
- ★仕様の可視化によりデータの共有・再利用を容易にすると共に、標準化を促進する
- ★既存データの共有・再利用にとどまらず、その高度利用による新たなビジネスチャンスを創出する

現状の課題

- ・どこにどんな情報があるかわからない
- ・情報の所在がわかっていても、独自システム内に格納されているので、外部からはアクセスできない
- ・情報が入手できても、その情報の記述仕様からわからないので解読できない
- ・情報公開に、システムの更新を要する

欧米の先進事例

- ・EU指令によるEU空間情報共有システム (INSPIRE)
- ・米国防総省のメタデータレジストリ (DoD MDR)
- ・米環境保護庁の環境情報統合レジストリ (SoR)
- ・米HL7協会の健康情報共有システム
- ・英国政府高速道路局のITSレジストリ



基盤構築の効果

- ・情報の所在情報とその情報の概要が明らかになる
- ・通常のWebでのアクセスを可能にする
- ・情報の記述仕様(型や単位、等)が可視化され、自由に取得できる
- ・現行システムを維持しつつ、最小限のコストで情報公開できる
- ・電子化されていない情報の所在情報だけでも公開できる(電子化を促進する効果がある)
- ・流通基盤の整備が情報公開への制度改革を促す

LCDM推進フォーラムの成果物

- PDF : LCDMコンセプトガイドV1.0
 - PDF : LCDM要件定義書V1.0
 - PDF : LCDM仕様規約V1.0
 - PDF : LCDM管理情報仕様書V1.0
 - PDF : LCDM機能仕様書V1.0
 - PDF : LCDMガイドライン ~データ仕様作成者編~
- 注) <http://www.lcdm-forum.jp> から入手可

Copyright ©2008-2009 LCDM 推進フォーラム. All rights reserved.